

男声合唱と管弦楽の調べ ～JOINT CONCERT in OSAKA～

男声合唱のためのカンタータ

『土の歌』オーケストラ版

作詩：大木 惇夫 作曲：佐藤 眞

指揮：天川 雅俊

オーケストラ：アンサンブル・フリーWEST

大阪大学男声合唱団

関西大学グリークラブ

京都大学グリークラブ

Chor Miya

アンサンブルじい

男声合唱団 銀河

枚方市総合文化芸術センター
関西医大 大ホール

2024年 7月7日 (日)

開場：16:00 開演：16:30

一般 ¥1,500 学生 ¥1,000

電子チケットはこちら

<https://teket.jp/10077/34900>



合同ステージ

男声合唱のためのカンタータ 『土の歌』 オーケストラ版

作詩：大木惇夫 作曲：佐藤眞

1962年に作曲された《土の歌》は我が国を代表する合唱組曲の一つであり、特に最終楽章の『大地讃頌』は学校教育の現場で長きに亘り取り上げられ、多くの若者が歌ってきた名曲である。

ピアノ伴奏による『大地讃頌』の演奏は数えきれないが、作品本来の編成である管弦楽伴奏での全曲を通じた演奏に触れた方は決して多くないのではないだろうか。

今回は2008年に初演された男声合唱版を採用し、アマチュア男声コースとアマチュアオーケストラのコラボレーションによる、極めて貴重な演奏機会となる。幕開けから大地のもつ力の大きさを思い知らされた今年だからこそ、改めて生の演奏でお聴きいただきたい。



指揮 天川雅俊

神戸大学経済学部卒業。在学中、神戸大学混声合唱団アポロン学生指揮者として研鑽を積み、卒業後は会社勤務の傍ら合唱指揮者として精力的に活動。

関西合唱コンクール金賞、兵庫ヴォーカルアンサンブルコンテスト金賞・兵庫県芸術文化協会賞、神奈川県リモート合唱コンクール2020最優秀賞、エイベックス主催「合唱のアソビバ」最優秀賞など受賞歴多数。オーケストラやロックバンドといった様々な伴奏形態での合唱演奏を得意とし、ミュージカルでは2013年にLes Miserables、2016年にThe Phantom of the Operaを指揮し、それぞれ好評を博す。近年では、審査員や講習会の講師を務めるほか、魅力的な合同演奏企画を次々に立ち上げ自らタクトを取るなど、活動の幅をさらに広げている。

現在、男声合唱団 銀河常任指揮者、OCTETUNUS音楽監督・指揮者、合唱団かえて指揮者、泉北混声合唱団指揮者、関西合唱連盟主事、兵庫県合唱連盟理事、堺市合唱連盟副理事長。21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」会員。

賛助出演

アンサンブル・フリーWEST

2000年に「アンサンブル・フリー」として設立。クラシックの名曲から隠れた傑作、最新の現代音楽まで幅広く取り組んでいる。演奏会ごとに参加者を募集し毎回の参加者は100名ほど。国内第一線で活躍する作曲家や演奏家とも数多く共演している。2019年、第30回演奏会を機に「アンサンブル・フリーWEST」に改称。

単独ステージ

京都大学グリークラブ (京都)

男声合唱組曲『富士山』

作詩：草野心平 作曲：多田武彦

指揮：中村匠吾



大阪大学男声合唱団 (大阪)

『見上げてごらん夜の星を』

作詩：永六輔 作曲：いずみたく

『鷗』

作詩：三好達治 作曲：木下牧子

指揮：荒木孝仁

他 2曲



アンサンブルじい (東京)

『虹』

作詩：高見順 作曲：木下牧子

『ヒスイ』

作詩：寺山修司 作曲：信長貴富

他 2曲



関西大学グリークラブ (大阪)

『さすらいの途上だったら』

作詩：寺山修司 作曲：山下祐加

『Sailing, Sailing』 他 2曲

指揮：須賀岳 金村和哉



Chor Miya (大阪)

男声合唱組曲『雨ニモマケズ』 (委嘱初演)

作詩：宮沢賢治 作曲：石若雅弥

指揮：宮長夏希

伴奏：永吉大毅



男声合唱団 銀河 (兵庫)

女声合唱組曲 『エレメント』

作詩：谷川俊太郎 作曲：平田あゆみ

指揮：林誠浩

伴奏：田所千佳



チケットのご用命は下記のお問い合わせ先までお気軽に！

お問い合わせ先：malechoir.orche2024@gmail.com

演奏会の最新情報はX (旧Twitter) まで

